

山間のため池にあるマイクロプラスチックの研究

Research on microplastics found in a reservoir in the mountains

*古山 蒼亮¹、*佐藤 脩斗¹、*安藤 ひなた¹、*鍵谷 彩葉¹

*Furuyama Sousuke¹, *Satou Yuuto¹, *Andou Hinata¹, *Kagiya Ayaha¹

1. 岐阜県立八百津高等学校

1. Gifu Prefectural Yaotsu High School

私たちは、マイクロプラスチックを海の環境問題だけと捉えるのではなく、私たちの生活を豊かにしているプラスチック製品全体の問題であると考えている。プラスチックは自然界では分解されにくく、紫外線や摩耗によってマイクロプラスチックとなって大気中を漂っている。プラスチックは用途に応じて多様化しておりリサイクルを難しくしているが、ペットボトルのように分別することでリサイクル率を上げることができる。したがって、山間のため池で発見したマイクロプラスチックの素材を明らかにすることが重要である。そこで、ハイパースペクトル画像診断およびFT-IRによる分析を行い、その結果、ため池の水から食品トレイなどに用いられるポリスチレン、そこに生息するアメリカザリガニの体内からフリースなどの衣料品であるポリエチレンテレフタレート（PET）が検出することができた。

キーワード：マイクロプラスチック、アメリカザリガニ、ハイパースペクトル画像診断およびFT-IR

Keywords: Microplastics, Crayfish, Hyperspectral imaging and FT-IR

